

貸借対照表

(令和4年5月31日現在)

(単位：千円)

【資産の部】		【負債の部】	
科目	金額	科目	金額
流動資産	615,616	流動負債	1,510,358
現金及び預金	189,551	買掛金	853
売掛金	7,665	未払金	8,695
商品及び製品	201	未払費用	19,025
前払費用	235,776	前受金	1,473,312
立替金	104,014	仮受金	4,909
仮払金	7,236	預り金	679
未収消費税	4,309	未払法人税等	593
未収入金	2,264	インプラント保証引当金	2,287
預け金	67,059	固定負債	18,195
貸倒引当金	-2,463	繰延税金負債(固定)	18,195
固定資産	139,638	負債合計	1,528,553
有形固定資産	2,110	【純資産の部】	
建物附属設備	1,789	科目	金額
工具、器具及び備品	321	株主資本	△ 773,298
無形固定資産	56,091	資本金	25,000
ソフトウェア	21,499	資本剰余金	25,000
のれん	34,592	資本準備金	25,000
投資その他の資産	81,436	利益剰余金	△ 823,298
長期貸付金	62,302	その他利益剰余金	△ 823,298
敷金	939	繰越利益剰余金	△ 823,298
繰延税金資産(固定)	18,195		
資産の部合計	755,255	純資産の部合計	△ 773,298
		負債・純資産の部合計	755,255

(注) 金額は表示単位未満を切り捨てて記載しております。

個別注記表

1. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

(1) 固定資産の減価償却の方法

① 有形固定資産

定率法を採用しております。

② 無形固定資産

定額法を採用しております。

なお、ソフトウェア（自社利用分）については、社内における見込利用可能期間（5年）に基づく定額法を採用しております。

(2) 引当金の計上基準

① 貸倒引当金

債権の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については、個別に回収可能性を勘案し、回収不能見込額を計上しております。

② インプラント保証引当金

インプラント保証サービスに係る再治療費の支出に備えるため、実績率等を勘案して将来発生すると見込まれる負担額を計上しております。

(3) のれんの償却方法及び償却期間

のれんの償却については、個別案件ごとに判断し、20年以内の合理的な年数で均等償却しております。ただし、金額に重要性が乏しいものについては、発生時に一括償却しております。

(4) その他計算書類作成のための基本となる重要な事項

消費税等の会計処理

税抜方式によっております。

2. 当期純損益金額

当期純損失

△211,742,535 円